

東京都知事選の結果が発表されたとき、東京オリンピックが決まったよりも脱力感に襲われました。投票率のあまりの低さにも。

今回「脱原発」が論点だという人と「経済」だという人と分かれたようです。

福島県南相馬市に住む私とすれば両方必要であり、両方違つて言いたいのです。

確かに復興には「経済」は必要です。ですがそのために原発を再稼働なんて本当にバカバカしい。そして原発で電気を賄ってきた東京の方々に「脱原発」と言われても

東北復興日記



花と希望を育てる会
高村美春さん

78

なぜ一票投じないのか

絵に描いたモチのようであんなに落ちません。

あの日の爆発で風は放射線物質を遠くまで飛ばしました。東京の人は、

その恐怖があるから「脱原発」なのでしょうか。

「福島のようにならないから原発はいらない」というのであれば、福島を差別しているのです。

選挙の前日、南相馬市の小中学校で定期的に行われているWBC(ホルボディーカウンター)の検査結果が

南相馬市 内部被ばく測定評価報告書

年1月30日

番号 400024967 性別 男

年齢 7 歳 身長 125 cm

学年 1年2組 体重 27 kg

学校の測定では放射性物質は検出されませんでした。

測定時間(秒)	核種	測定値(Bq)	予測実効線量(mSv)
120	セシウム134	検出されず	---
	セシウム137	検出されず	

検出限界値はCs-134が 220 Bq/body、Cs-137が 250 Bq/bodyです。
一般的に目標とされる年間被ばく限度(1mSv=数万 Bq/body程度)を、2軒下回っている差日における体内の放射線量

写真。「ND(非検出)」でした。内部被ばく測定評価の結果が、届きました。それが、どれだけうれしかったか。

誰かのいいなりになって誰かに依存していいのですか？

人々の思いが反映される国になってほしいからあなたの一票があるのではないのですか？

原発事故が起きても自分は安全だと思っているのですか？

この連載は、東京のNPO法人「女子教育奨励会」と、被災地の女性たちが協力して復興に取り組む「結プロジェクト」の協力を得て、掲載しています。